

PR-500KI/PR-500MI/RT-500KI
RT-500MI/RS-500KI* /RS-500MI*

* 本紙におけるRS-500に関する記載は、NTT東日本エリ
アでご利用のお客様のみ対象となります。

最初にお読みください

※本商品を設置・設定する前に、必ずご一読ください。
NTT東日本・NTT西日本より光アクセスサービス（フレッツ光）の提供を受けた事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせて、サービスをご提供するモデルを「光コラボレーションモデル」といいます。
また、本モデルによりサービスをご提供する事業者様を「光コラボレーション事業者様」といいます。
光コラボレーション事業者様名については、（NTT東日本：https://flets.com/collabo/list/、NTT西日本：http://flets-w.com/collabo/list/）にて最新の状況をご確認ください。
本紙で記載されている「フレッツ光」や「ひかり電話」や「付加サービス（キャッチホン等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスも含まれます。
光コラボレーション事業者様のご提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。
その他、NTT東日本・NTT西日本の提供する個別のサービスの名称、個別の機能名称等は、本紙に記載のとおりです。

本紙内のマーク説明

	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	お願い	本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
		本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

本紙における本商品の外観図や画面イメージについては、PR-500KI/GE-ONUの場合を例に説明しております。PR-500MI/RT-500KI/RT-500MI/RS-500KI/RS-500MIも設定手順等は同様です。

1. セットを確認してください

本体



PR-500KI/PR-500MI/RT-500KI/RT-500MI/RS-500KI/RS-500MI (1台)
イラストの形状と異なる場合があります。

付属品

- スタンド (1台)
※ NTT東日本・NTT西日本（以下、当社）の工事により取り付け済みの場合があります。
 - 壁掛け設置用ネジ (2本)
 - LANケーブル (1本 / 約2m)
※ RT-500KI/RT-500MI機種にのみ、WAN側ポート接続用として付属しています。その他の機種には付属していません。
 - 電源アダプタ (1式)
※ 電源コードを電源アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。
 - 取扱説明書 (1部)
 - 最初にお読みください (本紙)
 - ひかり電話の使いかた (別紙)
 - 安全にお使いいただくために必ずお読みください (別紙)
 - 故障かな?と思ったら (別紙)
 - 光加入者線終端装置タイプGユーザマニュアル (1部)
※ PR-500KI/PR-500MI機種にのみ付属しております。その他の機種には付属していません。
※※ 同軸ケーブルコネクタ端子がない場合はGE-PON型、同軸ケーブルコネクタ端子がある場合はSCM-GE-PON型マニュアルをそれぞれ付属いたします。
- ※ セットに足りない物があったり、取扱説明書等に不備等があった場合は、「故障かな?と思ったら (別紙)」に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。
※ イラストと形状と異なる場合があります。

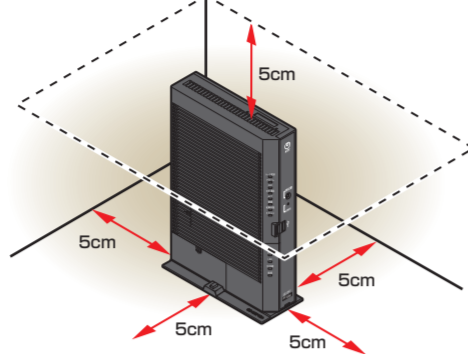
お客様にご用意いただく物

- 【ひかり電話のご利用に必要な物】
- 電話機
※ 電話機コードもご用意ください。
 - 電源コード
- 【インターネット接続および設定変更に必要な物】
- LANポートを持ったパソコン
 - LANケーブル
 - プロバイダの設定情報 (ID、パスワード)
- 【パソコンとの無線LAN接続に必要な物】
- 本商品の無線LAN機能を使用する場合には専用無線LANカードが必要です。
- 専用無線LANカード
PR-500KI/PR-500MI/RT-500KI/RT-500MI : 専用無線LANカード (SC-40NE [2J])
※ 本商品の拡張カードスロットに装着して使用します。
 - RS-500KI/RS-500MI : 無線LAN機能内蔵のため、専用無線LANカードは必要ありません。

2. 設置する

本商品を設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁等の物がない場所に設置してください。壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。



注意! 換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、故障の原因となります。

冷蔵庫やTV等、ノイズ源となる可能性のある機器の近くには設置しないでください。本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

スタンドを付けて縦置きにする

イラストのように、本商品本体に付属のスタンドを付けて縦置きでご使用ください。



※イラストの形状と異なる場合があります。

注意! 本商品は横置きでの使用はできません。内部に熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

警告

- 本商品に拡張カードスロットがある場合、本商品の拡張カードスロットの上にコイン等の小さな物を置かないでください。拡張カードスロットのカバーが開き、本商品の中に異物が入った場合、火災・感電の原因となります。また、拡張カードスロットに指定のカード以外のカードは入れないでください。故障の原因となります。

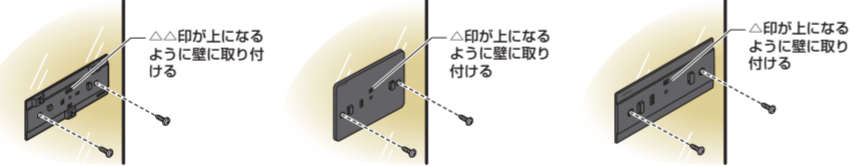
スタンドを用いて壁掛けにする

取り付けかた

スタンドを使用して壁に取り付けます。あらかじめ、スタンドを本商品に装着して設置方向および設置スペースを確認してからスタンドを取り付けてください。

1 付属のスタンドを底面が壁側になるように、付属の壁掛け設置用ネジで取り付ける

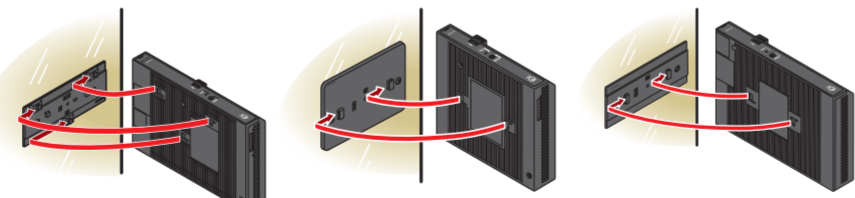
本商品名がPRから始まる場合 本商品名がRTから始まる場合 本商品名がRSから始まる場合



※イラストの形状と異なる場合があります。

2 本商品を横にスライドさせて固定させる

本商品名がPRから始まる場合 本商品名がRTから始まる場合 本商品名がRSから始まる場合



注意! このとき、力をかけすぎると本商品および壁が破損する恐れがありますので注意してください。

※イラストの形状と異なる場合があります。

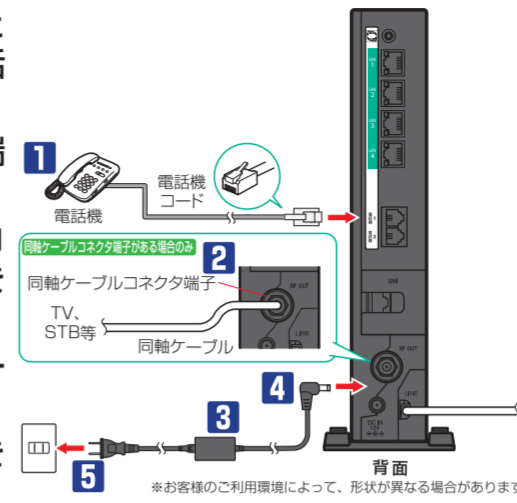
お願い

- 壁掛けの場合、壁掛け面を除く上下左右に空間を作って設置してください。
- 本商品が落下すると危険ですので、大きな衝撃や振動等が加わる場所には設置しないでください。
- 本商品が落下すると危険ですので、ベニヤ板等のやわらかい壁への壁掛け設置は避け、確実に固定できる場所に設置してください。
- 壁掛け設置されている状態でケーブル等の接続等を行う場合には、落下すると危険ですので必ず本商品本体を手で支えながら行ってください。
- 無線LANをご利用になるときは、壁に本商品を取り付ける前に専用無線LANカード (SC-40NE [2J]) を装着してください。
※ RS-500KI/RS-500MIは、無線LAN機能内蔵のため、専用無線LANカードの取り付けは必要ありません。

3. 接続する

PR-500の場合

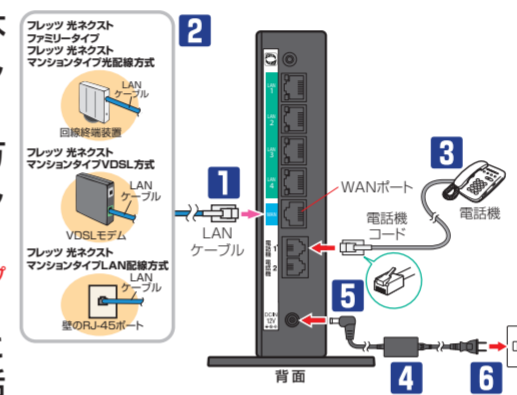
- 1 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードで接続する
- 2 (同軸ケーブルコネクタ端子がある場合) 本商品の同軸ケーブルコネクタ端子とTVやSTBを接続する
- 3 電源アダプタと電源コードを接続する
- 4 本商品に電源アダプタを差し込む
- 5 電源プラグを電源コンセントに差し込む



※お客様のご利用環境によって、形状が異なる場合があります。

RT-500の場合

- 1 LANケーブルの一方を本商品のWANポートに差し込む
- 2 LANケーブルのもう一方を右のイラストを確認して差し込む
ご利用のフレッツ 光ネクストのタイプにより、差し込む先は異なります。
- 3 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードで接続する
- 4 電源アダプタと電源コードを接続する
- 5 本商品に電源アダプタを差し込む
- 6 電源プラグを電源コンセントに差し込む

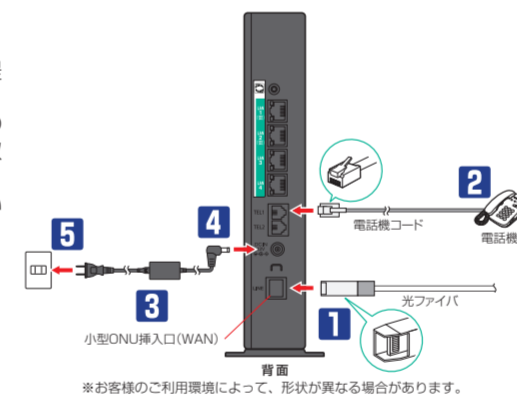


※お客様のご利用環境によって、形状が異なる場合があります。

RS-500の場合

1 ONUを接続する

- 小型ONUは、電気通信事業者が提供する小型の光回線終端装置です。
- 小型ONUの接続方法・お取扱方法の詳細は、小型ONUのマニュアル類 (取扱説明書等) をご確認ください。
- 小型ONU以外の装置は接続しないでください。



※お客様のご利用環境によって、形状が異なる場合があります。

- (接続例)
- 本商品の小型ONU挿入口 (WAN) に小型ONUを接続します。小型ONUの接続端子が本商品背面左側になるように接続します。
 - 小型ONUは本商品の小型ONU挿入口に押し込み、抜けやゆるみがないことを確認してください。
 - 小型ONUに光ケーブルを接続します。

- 2 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードで接続する
- 3 電源アダプタと電源コードを接続する
- 4 本商品に電源アダプタを差し込む
- 5 電源プラグを電源コンセントに差し込む

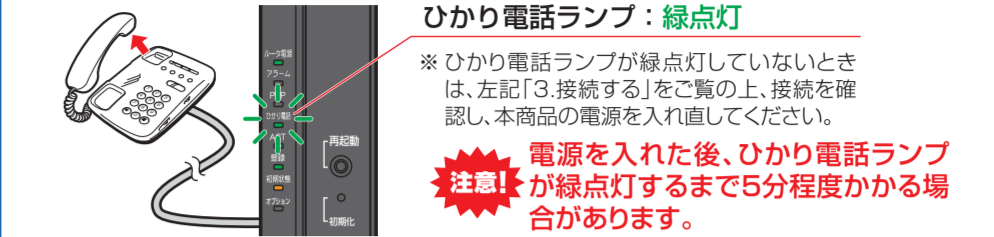
警告

- 最新のファームウェアが公開されている場合は、本商品の電源を入れたと自動的にバージョンアップを行います。バージョンアップ中は本商品の電源を切らないでください。
 - ファームウェアのバージョンアップ中は、本商品前面のアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが緑点灯します。
- 警告**
- 本商品名が、PRまたはRSから始まる場合、当社が光ファイバの接続を行う場合は、専門の作業者が行うため、お客様での接続は不要です。お客様が機器の設置や設定等を行う場合には、「設定ガイド (別紙)」をご覧ください。お客様が光ファイバの接続をお願いします。また、故障の原因となる場合がありますので、光ファイバの接続面は不用意にお手を触れないようにお願いします。
 - 付属の電源アダプタおよび電源コード以外を使用しないでください。また、付属の電源アダプタ、電源コードを他の製品に使用しないでください。

4. ひかり電話を使ってみよう!

本商品のひかり電話ランプが緑点灯していることを確認してから、ひかり電話の発信、着信ができるかお試しください。

※ 発信側には通話料がかかります。



以上でひかり電話が使えるようになりました。

注意! ご利用になるには、ひかり電話サービス契約が必要です。なお、ひかり電話の開通日以前に機器を接続した場合、ひかり電話はご利用になれません。

※ その他、ひかり電話に関することは、「ひかり電話の使いかた (別紙)」をご確認ください。

5. インターネットに接続してみよう!

本商品の設定は、Webブラウザを使って行います。あらかじめ本商品とパソコン等使用する機器の接続をしておきましょう。
※ WebブラウザにてCookieを有効にしてください。無効だと下記の設定ができない場合があります。
※ OS / ブラウザの対応状況については、以下のWebサイトでご確認ください。
NTT東日本: http://web116.jp/ced/support/various/index.html
NTT西日本: https://www.ntt-west.co.jp/kiki/support/correspond/index.html

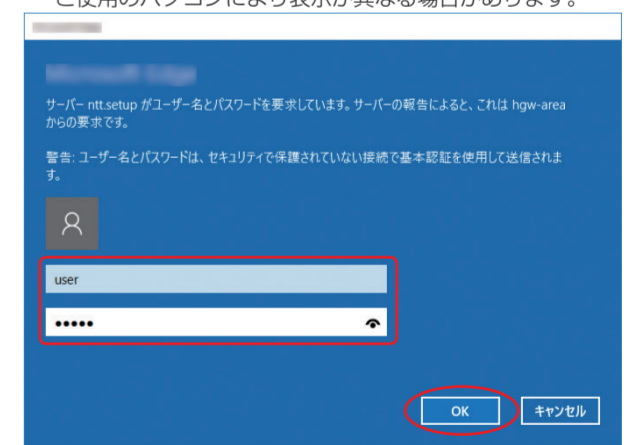
- 1 Webブラウザを起動し、アドレス欄に「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス (工場出荷時は「http://192.168.1.1」に設定) を入力する
- 2 画面にしたがって機器設定用パスワードとして任意の文字列を入力し、[設定] をクリックする



パスワードに使用できる文字は、0~9、a~z、A~Z、- (ハイフン)、_ (アンダースコア) です。半角32文字まで設定できます。

- 3 ユーザー名に「user」を、パスワードに2で入力した機器設定用パスワードを入力し [OK] をクリックする

※ 画面はWindows® 10を使用した表示例です。ご使用のパソコンにより表示が異なる場合があります。



- 4 「利用タイプ」で「インターネット接続先を設定する」を選択し、プロバイダの設定情報にしたがって接続先ユーザー名、接続パスワードを入力し [設定] をクリックする

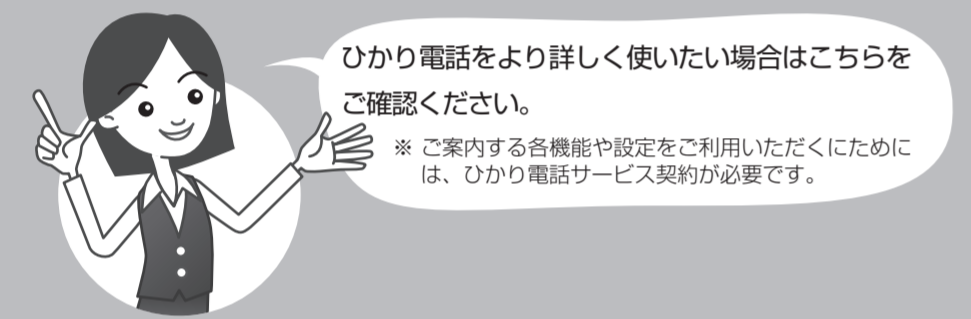
※ 接続先名は任意の名前が設定可能です。



すでに機器設定用パスワードやプロバイダ等の設定が済んでいる場合は、上記の1で「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス (工場出荷時は「http://192.168.1.1」に設定) を入力すると3の画面が表示されますので、「ユーザー名」と「パスワード」を入力してください。これでLANケーブルに接続されたパソコンからインターネットに接続できます。Webブラウザを使用してインターネットに接続してみよう。
※ その他、詳細な設定に関することは、「機能詳細ガイド」をご確認ください。(裏面に記載の「機能詳細ガイドについて」をご覧ください。)

ひかり電話の使いかた

- NTT東日本・NTT西日本より光アクセスサービス（フレッツ光）の提供を受けた事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせて、サービスをご提供するモデルを「光コラボレーションモデル」といいます。また、本モデルによりサービスをご提供する事業者様を「光コラボレーション事業者様」といいます。
- 光コラボレーション事業者様名については、(NTT東日本：<https://fleets.com/collabo/list/>、NTT西日本：<http://fleets-w.com/collabo/list/>)にて最新の状況をご確認いただけます。
- 本紙で記載されている「フレッツ光」や「ひかり電話」や「付加サービス（キャッチホン等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスも含まれます。
- 光コラボレーション事業者様のご提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。
- その他、NTT東日本・NTT西日本の提供する個別のサービスの名称、個別の機能名称等は、本紙に記載のとおりです。



本紙内のマーク説明

-  この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

本商品名が、RS から始まる場合、電話機1ポートを TEL1 ポート、電話機2ポートを TEL2 ポートに読みかえてご覧ください。

ひかり電話で発着信できるサービス

ひかり電話で接続できる番号については、以下のWebサイトでご確認ください。

NTT東日本：<https://fleets.com/hikaridenwa/use/access.html>
 NTT西日本：<http://fleets-w.com/hikaridenwa/ryuuijikkou/index.html#setsuzoku>

ひかり電話のいろいろな使いかた

内線通話

本商品の他の電話機ポートに接続された電話機、ひかり電話用無線IP端末等、LANポートに接続されたIP端末等呼び出して、通話することができます。

- ① ハンドセットを取りあげ、「ツツ」 という音を確認します。
- ② 呼び出す電話機等の内線番号（「1～9」、「10～99」の1～2桁）をダイヤルします。
※内線番号は変更できます。詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「電話設定」－「内線設定」をご確認ください。
- ③ 通話が終わったら、ハンドセットを置きます。

<初期値>

内線番号	内線設定画面
1～2	アナログ端末
3～7	IP 端末

内線転送

外の相手との電話を本商品の他の電話機ポートに接続された電話機、ひかり電話用無線IP端末等、LANポートに接続されたIP端末等に取りつぎます。



- ① 通話中の外の相手の方に待っていただくように伝え、フッキング^(※1)します。
- ② 呼び出す電話機等の内線番号（「1～9」、「10～99」の1～2桁）をダイヤルします。
※内線番号は変更できます。詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「電話設定」－「内線設定」をご確認ください。
- ③ 呼び出された方が応答したら、転送することを伝えます。
- ④ ハンドセットを置いて転送を実行します。

<初期値>

内線番号	内線設定画面
1～2	アナログ端末
3～7	IP 端末

- (※1) フッキングとは、電話機のフックスイッチを押すことです。1秒以上押し続けると電話が切れることがあります。コードレス電話機や多機能電話機等をお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタン等）を押します。




-  同時に利用できる内線通話・内線転送はどちらか1通話です。
- 内線番号を押してすぐに発信させたい場合は、番号に続けて「」（シャープ）を押してください。
- 内線転送で、転送先の方が応答する前に外の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置くと、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方とお話できます。
- ひかり電話が使用できない場合は、電話機からの設定および内線通話をご利用になれません。

発信者番号の通知

発信者番号通知とは、相手先にこちらの電話番号を通知する機能です。発信者情報（番号）を通知するかどうかは相手先の電話番号の前に「184」（通知しない）または「186」（通知する）をつけて、通知するかしないかを通話ごとに指定できます。

割込音通知

ダブルチャネル／複数チャネルでのお話中や、内線通話中に、かかってきた電話に出ることができます。


-  アナログ端末のみで利用できる機能です。

着信番号の設定

電話機ごとに、着信させる電話番号を個別に設定することができます。複数の電話機に同じ電話番号を設定すれば、一斉に電話機を呼び出すことができます。


着信鳴り分け

内線用と外線用で着信音を変えたい場合や電話番号によって着信音を変えたい場合に着信音を変更することができます。

-  着信音選択で「SIR」を選択した場合、電話機のメロディ着信機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本商品の着信音選択を「IR」に設定するか、電話機を通常の着信音に設定してください。
- アナログ端末のみで利用できる機能です。

モデムダイヤルイン

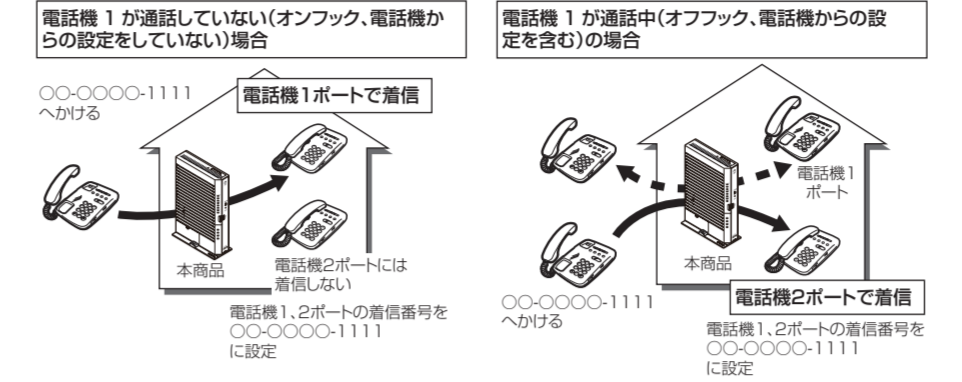
モデムダイヤルイン対応の電話機を接続して、1台の電話機で複数の電話番号を使い分けることができます。

-  モデムダイヤルイン対応の電話機等が必要です。操作方法は、ご利用になる機器の取扱説明書等をご確認ください。
- アナログ端末のみで利用できる機能です。

優先着信ポート


本商品の2つの電話機ポートにそれぞれアナログ端末を接続している場合、優先して着信する電話機ポートを設定することができます。優先着信ポートをご利用になる場合、IP端末はご利用になれません。

【電話機1ポートを優先着信ポートに設定した場合】



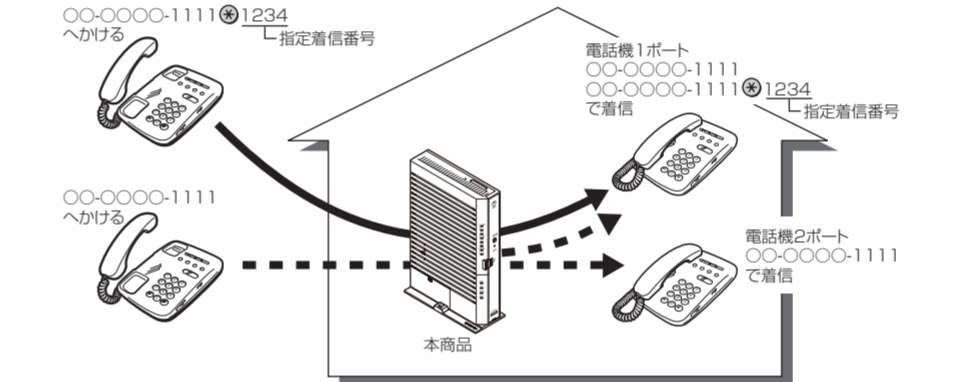
※ ダブルチャネル／複数チャネルをご利用の場合、電話機1ポートが通話中にかかってきた電話は、電話機2ポートにのみ着信します。


※ キャッチホンサービスをご利用の場合は、電話機1ポートが通話中であっても電話機2ポートには着信しません。通話中の電話機1ポートにキャッチホンの「ブツッ…」という割込音が聞こえます。

-  優先着信ポートを有効に設定した場合、電話機1、2ポートを無効に設定できません。電話機1、2ポートを無効に設定する場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 電話機1、2ポートで同一の着信番号が1つの場合、優先着信ポートと指定着信機能を合わせてご利用になるには、先に指定着信機能の設定を行ってください。指定着信機能の設定では、「指定なし着信」にチェックしてください。
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、IP 端末はご利用になれません。IP 端末をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、割込音通知はご利用になれません。割込音通知をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。

指定着信機能

相手の方が電話をかけるとき、電話番号に続けて指定着信番号をダイヤルすることにより、特定のアナログポートに接続された端末を呼び出すことができます。



-  アナログ端末のみで利用できる機能です。
- 詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「ひかり電話のさまざまな使いかた」をご確認ください。
- 指定着信番号で着信した場合には、キャッチホンはご利用になれません。
- マイナンバー／追加番号をご利用の場合でも、指定着信機能をご利用になれる番号は1つだけです。
- 指定着信番号は0～9の任意の数字で、最大19桁となります。
- 指定着信番号が発信可能な電話回線は、ISDN、ひかり電話、携帯電話となります。なお、携帯電話からの指定着信番号発信の可否は、各事業者様により異なります。
- ひかり電話から指定着信番号を発信した場合は、ひかり電話以外の回線やNTT東日本・NTT西日本のひかり電話提供エリア外へ指定着信させることはできません。

ひかり電話の付加サービス

キャッチホン

お話し中でも、かかってきた電話に出ることができます。ご使用になるには事前にキャッチホンのご契約が必要となります。

- 1** お話し中に「ブツッ…」という割込音が聞こえる
- 2** 相手の方に他から電話がかかってきたことを伝え、フッキング^(※1)する
最初に話していた方との通話は保留されます。
- 3** 後からかかってきた方とお話する
最初に話していた方には保留音流れれます。
- 4** 通話終了後にハンドセットを置く
着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげて最初に話していた方とお話しをしてください。
※ フッキングでも切り替えができます。

(※1) フッキングとは、電話機のフックスイッチを押すことです。1秒以上押し続けると電話が切れることがあります。コードレス電話機や多機能電話機等をお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタン等）を押します。



キャッチホンサービスおよび通話中の着信について

ご契約の有無	着信側	発信側
キャッチホンのご契約がある場合	上記のキャッチホン動作をします。(注1)	呼び出し音が聞こえます。
キャッチホンとダブルチャネル／複数チャネルの両方のご契約がある場合	2チャネルとも通話中のとき、上記のキャッチホン動作をします。(注1) なお、1チャネルのみ通話中の状態で、新たにかかってきた電話を通話中端末で出たい場合は、割込音通知を「使用する」に設定(※1)してください。(注2)	呼び出し音が聞こえます。(注3)
ダブルチャネル／複数チャネルのご契約がある場合	1チャネルのみ通話中の状態で、新たにかかってきた電話を通話中端末で出たい場合は、割込音通知を「使用する」に設定(※1)してください。(注2)	呼び出し音が聞こえます。(注3)
キャッチホン、ダブルチャネル／複数チャネルのご契約がない場合	通話中の通話を継続します。(注4)	お話し中音が聞こえます。(注4)


(※1) 割込音通知は、電話機から設定できます。

(注1) キャッチホン契約の場合、「割込音通知」設定にかかわらず、キャッチホンの「ブツッ…」という割込音が聞こえます。

(注2) 1チャネルのみ通話中の状態で、新たに電話がかかってきた場合、本商品に接続された別の電話機でも、かかってきた電話に出ることができます。

(注3) 1チャネルのみ通話中の状態で、新たに電話がかかってきて、本商品に接続された別の電話機で着信しないとき、お話し中の電話機が割込音通知を「使用しない」に設定されていると、発信者側にお話し中音が聞こえます。

(注4) 内線で通話中の場合は、お話し中の電話機が割込音通知を「使用する」に設定されていると、「ブツッ…」という割込音が聞こえます。このとき、発信者側には呼び出し音が聞こえます。

-  キャッチホンをご利用いただくにはキャッチホンのご契約が必要です。
- キャッチホンやダブルチャネル／複数チャネルで、先にかかってきた電話とお話し中にかかってきた電話とを切り替えて通話しているときに、一方の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置くと、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方とお話できます。
- ファクス通信中はキャッチホンの動作はしません。ファクス通信中に着信があった場合、発信者側にはお話し中音が聞こえます。
- ダブルチャネル／複数チャネルで割込音通知を「使用する」に設定していても、ファクス通信中の電話機には割込音通知は動作しません。別の電話機で着信しない場合、発信者側にはお話し中音が聞こえます。

ナンバー・ディスプレイ


着信があった場合、発信者側の電話番号をナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。

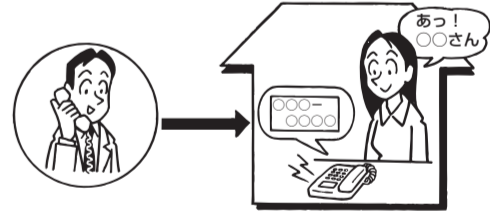
電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。かかってきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。

ご使用になるには事前にナンバー・ディスプレイのご契約と下記の設定が必要になります。

●必要な設定

- ①本商品にナンバー・ディスプレイを使用する設定を行います。(●裏面)
※初期値は「使用する」に設定されています。ナンバー・ディスプレイをご契約でない場合やナンバー・ディスプレイに対応していない電話機を接続する場合は「使用しない」に設定してください。
- ②電話機ポートに、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を接続します。
- ③接続した電話機のナンバー・ディスプレイの設定を行います。

-  ナンバー・ディスプレイの機能をご利用になるには、**D** マーク、**dD** マーク、**ND** マークのついたナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
- ナンバー・ディスプレイサービスをご利用になる場合は、ナンバー・ディスプレイサービスのご契約が必要です。
- 電話機によっては、発信者番号等が正しく表示されないことがあります。
- 電話機の表示内容は、お使いの機器によって異なります。



設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような場所への設置は避けてください。
 - ・ ほこりや振動が多い場所
 - ・ 気化した薬品が充滿した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ ラジオやテレビ等のすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
 - ・ 特定無線局や移動通信体のある屋内
 - ・ 盗難防止装置等 2.4GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
 - ・ 高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機等が近くにある場所
 - ・ 電化製品等、発熱する機器が近くにある場所

- 本商品は、縦置きの場合はスタンドを取り付けて設置してください。また、壁掛け設置をする場合には、付属の壁掛け設置用ネジを使用して、本商品の背面が下になるように固定し設置してください。転倒、落下により、けが、故障の原因となることがあります。

- 本商品を電気製品・AV・OA 機器等の磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所に置かないください。（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器等）
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。）
 - ・ テレビ、ラジオ等に近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 放送局や無線局等が近く、雑音が大きいつきは、本商品の設置場所を移動してみてください。

- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオ等をお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

- 本商品と無線 LAN 端末の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。1m 以上離してお使いください。

- 本商品とコードレス電話機や電子レンジ等の電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。

- 本商品の隙間から虫が入ると、故障の原因となることがあります。
 - ・ 厨房や台所等に設置するときは、虫が入らないようにご注意ください。

禁止事項

- 動作中（特にデータ設定中）に、再起動スイッチを押したり、ケーブル類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となり、大切なデータを失うことがあります。動作中は、再起動スイッチをむやみに押したり、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

- 本商品は家庭用の電子機器として設計されており、本商品にパソコン等の電子機器を非常に多く接続し、通信が集中した場合に、本商品が正常に動作できない場合がありますのでご注意ください。

日頃のお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて行ってください。

- 汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れのひどいときは、中性洗剤を含ませた布（よく絞った状態）でふいた後、乾いた布でふき取ってください。化学ぞうきんの使用は避けてください。ただし、コネクタ部分はよく絞った状態でもぬれた布では、絶対にふかないでください。ペンジン、シンナー等の有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となることがあります。

- 本商品に殺虫剤等の揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープ等を長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

ご利用前の注意事項

通信に関する注意事項

- お客様宅内での接続環境により、最大通信速度が得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコンにファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。

電話機能に関する注意事項

- ひかり電話をご利用いただくためには、ひかり電話サービス契約が必要です。
- 本商品の電源が入っていない場合は、ひかり電話をご利用いただくことはできません。
- ひかり電話でファクスやアナログモデム通信を行った場合、あるいは音声ガイド等で通話中にプッシュ信号の入力が必要な場合は、通信に失敗することがあります。通信が失敗した場合でも、失敗するまでの通信に対して使用料金がかかります。
- ひかり電話や映像コンテンツの視聴等を同時に行い、本商品に負荷がかかった場合に、映像コンテンツの視聴に影響を及ぼす可能性があります。
- お客様のご利用環境によっては、ひかり電話の通話が安定しない可能性があります。
- ひかり電話使用中に本商品の電源が切れた場合、通話が切断されます。また、再起動中、バージョンアップ中は通話ができません。

- ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定が行えない場合があります。ひかり電話使用終了後一定時間たってから設定を行ってください。

- ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「Web 設定」等での本商品の再起動を伴う操作は行えない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たってから、再度操作を行ってください。

- 「Web 設定」や「らくらくスタートボタン」からの設定、電話機からの設定、ひかり電話に対応した IP 端末からの自動設定により、ひかり電話の通話や内線通話、着信音（着信中のナンバー・ディスプレイ表示等）、通信が切断される場合があります。

- 「Web 設定」、電話機からの設定により、ひかり電話に対応した IP 端末やパソコン等の通信が切断される場合があります。設定を変更する場合は、通信を終了してから行ってください。

- 本商品に接続した電話機の ACR 機能・LCR 機能または 0036、0039 等付与機能がオンの場合、ひかり電話が発信できない場合があります。ACR 機能・LCR 機能または 0036、0039 等付与機能をオフにしてご利用ください。（設定方法等はお使いの電話機の取扱説明書等をご覧ください。）

- 本商品は、ファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが確認されると、あらかじめ設定された時間帯にあわせて、自動的にファームウェアの更新を行います。ファームウェアの更新機能の詳細については「最初にお読みください（別紙）」をご覧ください。なお、ファームウェアの自動更新について、以下の点にご注意ください。

- ・ ひかり電話使用中および使用後一定時間は、本商品のファームウェアの更新が行われません。使用後一定時間たってからファームウェアの更新が行われます。
- ・ ファームウェアの更新中（1 分程度）は、ひかり電話がご利用になれません。緊急通報等もご利用になれませんのでご注意ください。
- ・ ファームウェアの更新中（1 分程度）は、すべての接続が切断されます。インターネットや映像コンテンツ視聴等の各サービスをご利用中に、ファームウェアの更新が実行される場合がありますので、ご注意ください。
- ・ ファームウェアの自動更新が実行されると、再起動し、ご利用中のインターネットや映像コンテンツ視聴等の各サービスが中断される場合があります。ファームウェアの更新が終了するまでしばらくお待ちください。

- 本商品に接続する電話機コードは、劣化したもののご使用をお控えください。

お客様情報に関する注意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分ご注意ください。

- 本商品を返却される場合は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。

- 本商品の初期化は、「最初にお読みください（別紙）」に記載された初期化方法の手順にしたがって実施してください。

有線 LAN に関する注意事項

- 最大 1 Gbps（規格値）や最大 100 Mbps（規格値）は、1000BASE-T や 100BASE-TX の有線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。

無線 LAN に関する注意事項

- 最大 1.3 Gbps（規格値）や最大 450 Mbps（規格値）、最大 300 Mbps（規格値）、最大 54 Mbps（規格値）、最大 11Mbps（規格値）は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。

- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジ等の電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況等）により大きく変動します。

- IEEE802.11b、IEEE802.11g および IEEE802.11n を使用する機器が混在している場合は、IEEE802.11n を使用する機器のスループットが著しく下がる場合があります。

- IEEE802.11n および IEEE802.11ac で通信を行うためには、無線 LAN 端末の無線の暗号化を「暗号化なし」または「WPA2-PSK (AES)」（推奨）に設定する必要があります。

- IEEE802.11a、IEEE802.11n (5GHz) および IEEE802.11ac を使用する機器が混在している場合は、スループットが著しく下がる場合があります。

電波に関するご注意

無線 LAN 製品の電波に関するご注意

本商品は、IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11b および IEEE802.11g 通信利用は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用構内無線局および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、「故障かな?と思ったら（別紙）」裏面に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 本商品は、IEEE802.11n (5GHz)、IEEE802.11a および IEEE802.11ac 通信利用は 5GHz 帯域の電波を使用しています。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。

- 本商品^(*)は、日本国内でのみ使用できます。

- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - ・ 強い磁界、静電気、電波障害が発生する場所（電子レンジ付近等）
 - ・ 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
 - ・ 異なる階の部屋どうし

- 本商品^(*)と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。

- 本商品^(*)をコードレス電話機やテレビ、ラジオ等をお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

- 本商品^(*)は、技術基準適合認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本商品^(*)を分解・改造すること

- 本商品^(*)は、他社無線 LAN カードやパソコン内蔵の無線との動作を保証するものではありません。

- IEEE802.11n (5GHz)、IEEE802.11a および IEEE802.11ac で使用するチャネルは 36、40、44、48ch (W52) と 52、56、60、64ch (W53) と 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch (W56) です。無線 LAN アクセスポイント（親機）としては、従来の IEEE802.11a で使用の 34、38、42、46ch (J52) の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。

- 本商品^(*)は、技術基準適合認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本商品^(*)を分解・改造すること

- 本商品^(*)は、他社無線 LAN カードやパソコン内蔵の無線との動作を保証するものではありません。

- IEEE802.11n (5GHz)、IEEE802.11a および IEEE802.11ac で使用するチャネルは 36、40、44、48ch (W52) と 52、56、60、64ch (W53) と 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch (W56) です。無線 LAN アクセスポイント（親機）としては、従来の IEEE802.11a で使用の 34、38、42、46ch (J52) の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。



- W52 (5.2GHz 帯 /36、40、44、48ch)、W53 (5.3GHz 帯 /52、56、60、64ch)、W56 (5.6GHz 帯 /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch) が利用できます。

- IEEE802.11n (5GHz)、IEEE802.11a および IEEE802.11ac で接続する無線 LAN 端末（子機）として利用する機器は、以下の表示がある物を推奨します。

- ・ W52 (5.2GHz 帯 /36、40、44、48ch)
- ・ W53 (5.3GHz 帯 /52、56、60、64ch)
- ・ W56 (5.6GHz 帯 /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

- W53 (52/56/60/64ch) または W56 (100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch) を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。

- ・ 各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
- ・ 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

- 本商品^(*)は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、想定干渉距離は 40m です。

- 本商品^(*)に表示した

2.4	DS/OF	4
-----	-------	---

 は、次の内容を示します。

- チャネル帯域設定で「40MHz」または「80MHz」を利用する場合は、同一周波数帯を使用する他の無線局に対して干渉を与える可能性があります。

- ・ チャネル帯域設定で「40MHz」または「80MHz」を利用する場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前にお確かめください。

- ・ 万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに「20MHz」に設定を変更してください。

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz 帯	
DS/OF	変調方式	DS-SS および OFDM 方式	
4	想定干渉距離	40m 以下	
<table border="1"><tr><td>■■■■■■■■■■</td></tr></table>	■■■■■■■■■■	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること
■■■■■■■■■■			

※「本商品^(*)」はここでは、無線 LAN 機能を利用されている場合を示します。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
 - 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される
 - 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。

したがって、セキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ずお客様が無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定を機能詳細ガイドにしたがって行ってください。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解の上、ご使用ください。

セキュリティの設定等について、ご不明な点があれば、「故障かな?と思ったら（別紙）」に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

当社では、セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

過電圧防護

- 本商品の LAN1、LAN2 ポート、および電話機 (TEL)1、電話機 (TEL)2 ポートは、過電圧防護に対応しています。

※ 日本電信電話株式会社が規定する、「通信装置の過電圧耐力に関するテクニカルリクワイアメント (TR189001 号 2 版 /平成 24 年 6 月 29 日発行)」に対応しています。

当該テクニカルリクワイアメントの規定外の過電圧については未対応となります。

LAN3、LAN4 ポートは、過電圧防護に対応していません。

	<p>ひかり電話対応ホームゲートウェイ</p> <p>PR-500KI/PR-500MI/RT-500KI RT-500MI/RS-500KI[*] /RS-500KI[*]</p> <p>[*] 本紙におけるRS-500に関する記載は、NTT東日本エリアでご利用のお客様のみ対象となります。</p>
<p>NTT東日本・NTT西日本より光アクセスサービス（フレッツ光）の提供を受けた事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせて、サービスをご提供するモデルを「光コラボレーションモデル」といいます。また、本モデルによりサービスをご提供する事業者様を「光コラボレーション事業者様」といいます。光コラボレーション事業者様名については、(NTT東日本：https://lets.com/collabo/list/, NTT西日本：http://lets-w.com/collabo/list/)にて最新の状況をご確認いただけます。</p> <p>本紙に記載されている「フレッツ光」や「ひかり電話」や「追加サービス（キャッチホン等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスも含みます。</p> <p>光コラボレーション事業者様のご提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。</p> <p>[*]その他、NTT東日本・NTT西日本の提供する個別のサービスの名称、個別の機能名称等は、本紙に記載のとおりです。</p>	

故障かな？と思ったら

<p>トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まず本紙を読んで対処してください。</p>

設置に関するトラブル

<p>本商品のご利用方法に合わせてどこまで設置、設定できているのか現在の症状をご覧の上その原因と対策をご確認ください。</p>

<p>本商品前面のルータ電源ランプ（電源ランプ[*] 1）が緑点灯していますか？</p>	→いいえ（a 参照）
↓はい	
<p>本商品前面のアラームランプが消灯していますか？</p>	→いいえ（b 参照）
↓はい	
<p>本商品名がPR から始まる場合のみ確認します</p> <p>本商品前面の認証ランプ、UNI ランプ、光回線ランプ、電源ランプがすべて緑点灯していますか？</p>	→いいえ（c 参照）
↓はい	
<p>本商品前面のACT ランプが緑点灯していますか？</p>	→いいえ（d 参照）
↓はい	
<p>本商品前面の登録ランプが緑点灯していますか？</p>	→いいえ（e 参照）
↓はい	
<p>本商品前面のひかり電話ランプが緑点灯していますか？[*]2</p>	→いいえ（f 参照）
↓はい	
<p>ひかり電話が使えますか？[*]2</p>	→いいえ（g 参照）
↓はい	
<p>本商品背面のLINK ランプが緑点灯していますか？</p>	→いいえ（h 参照）
↓はい	
<p>パソコンのIPアドレスが設定されていますか？</p> <p>（IPアドレスの確認方法は、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「[Web 設定]」の使いかた）をご確認ください。）</p>	→いいえ（i 参照）
↓はい	
<p>Web ブラウザで本商品の「Web 設定」ページが表示されますか？</p>	→いいえ（j 参照）
↓はい	
<p>設定後、本商品前面のPPP ランプが点灯していますか？</p>	→いいえ（k 参照）
↓はい	
<p>インターネットに接続できましたか？</p>	→いいえ（l 参照）
↓はい	
<p>上記以外の症状が発生していますか？</p>	→はい（m 参照）

^{*}1 本商品名がRT/RSから始まる場合は「電源ランプ」です。

^{*}2 ひかり電話をご利用になるためには、ひかり電話サービス契約が必要です。

a. 本商品前面のルータ電源ランプ（電源ランプ^{*} 1）が緑点灯していない

症 状	原因と対策
ルータ電源ランプ（電源ランプ ¹ ）が消灯している	<ul style="list-style-type: none">●電源アダプタ（電源プラグ）が壁等の電源コンセントから外れていないか確認してください。 ●電源コンセントに他の電気機器を接続して電気がきているか確認してください。 ●電源アダプタ（電源プラグ）がパソコンの電源に連動した電源コンセントに差し込まれている場合は、壁等の電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。） ●電源アダプタ（電源プラグ）のコードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

^{*}1 本商品名がRT/RSから始まる場合は「電源ランプ」です。

b. 本商品前面のアラームランプが消灯していない

症 状	原因と対策
アラームランプが赤点灯している	<ul style="list-style-type: none">●初期状態ランプも緑点灯している場合は、ファームウェアの更新中です。ファームウェアの更新中は、本商品の電源を切らないでください。 ●本商品で異常が発生しています。約 15 分間待ってもアラームランプが赤点灯している場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

c. 本商品前面の認証ランプ、UNI ランプ、光回線ランプ、電源ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
光回線ランプが緑点減している	<ul style="list-style-type: none">●ONU 機能のファームウェアのダウンロード中です。電源ランプが赤点減し、緑点灯になるまで待ってください。
電源ランプが赤点減している	<ul style="list-style-type: none">●ONU 機能のファームウェアのダウンロード完了状態です。本商品再起動後、緑点灯になります。
電源ランプが消灯または赤点灯している <p>光回線ランプが消灯または緑点灯している</p> <p>UNI ランプが消灯している</p> <p>認証ランプが消灯している</p>	<ul style="list-style-type: none">●本商品に異常が発生しています。本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

d. 本商品前面のACT ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
ACT ランプが消灯している	<p>－本商品名がPR から始まる場合－</p> <ul style="list-style-type: none">●本商品で異常が発生しています。本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。 <p>－本商品名がRT から始まる場合－</p> <ul style="list-style-type: none">●本商品と回線終端装置（ONU）、またはVDSL モデムの両方に電源が入っていることを確認してください。（直接RJ-45 モジュラージャックにつないでいる場合は、本商品の電源が入っていることを確認してください。） ●LAN ケーブルが本商品のWAN ポートと回線終端装置（ONU）、またはVDSL モデム、壁のモジュラージャックの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか、確認してください。
－本商品名がRS から始まる場合－	
●本商品の小型 ONU 挿入口に小型 ONU が正しく接続されていることを確認してください。	
●本商品に異常が発生しています。本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。	

症 状	原因と対策
登録ランプが消灯または緑点減している	<p>－本商品名がPR/RT/RS から始まる場合－</p> <ul style="list-style-type: none">●本商品にネットワークからの設定情報を取得しております。しばらく待ち、登録ランプが緑点灯することを確認してください。 ●登録回再起動を行うことがありますが、電源を抜いたりせず、そのまましばらく待ってください。 <p>●回線開通日前に本商品を接続した場合には、登録ランプが消灯または緑点減します。</p> <p>－本商品名がRS から始まる場合－</p> <ul style="list-style-type: none">●本商品の小型 ONU 挿入口に小型 ONU が正しく接続されていることを確認してください。
登録ランプが赤点灯している	<ul style="list-style-type: none">●ネットワーク情報の取得に失敗（認証エラー）しました。当社のサービス取扱所にご連絡ください。
登録ランプが赤点減している	<ul style="list-style-type: none">●ネットワーク情報の取得中にエラー（その他のエラー）が発生しました。しばらく待った後で、本商品の電源を入れ直し、登録ランプが緑点灯することを確認してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。改善しない場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。 ●初期状態ランプも緑点減しているか確認してください。初期状態ランプが緑点減している場合は、LAN 側 IP アドレス（サブネット）がひかり電話の IP アドレス（サブネット）と重複しています。[Web 設定] の「詳細設定」－[DHCPv4 サーバ(設定) の [LAN 側 IP アドレス] を変更して設定してください。

f. 本商品前面のひかり電話ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
ひかり電話ランプが消灯している	<p>－本商品名がRT から始まる場合－</p> <ul style="list-style-type: none">●本商品と接続する機器をご確認ください。本商品は WAN ポートに回線終端装置（またはVDSL モデム）を直接接続し、LAN ポートにパソコンを接続していただくようお願いします。本商品と回線終端装置（またはVDSL モデム）の間にハブ（またはルータ等）を接続している場合、ひかり電話を正常にご利用いただくことができない場合があります。 <ul style="list-style-type: none">※ 複数台のパソコンを利用するためハブを設置する必要がある場合は、ハブを本商品のLANポートに接続してご利用ください。 <p>－本商品名がRS から始まる場合－</p> <ul style="list-style-type: none">●本商品の小型 ONU 挿入口に小型 ONU が正しく接続されていることを確認してください。 <p>－本商品名がPR/RT/RS から始まる場合－</p> <ul style="list-style-type: none">●本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。改善しない場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

g. ひかり電話が使えない

症 状	原因と対策
ひかり電話が使えない	<ul style="list-style-type: none">●本商品背面の電話機ポートと電話機が電話機コードで接続されていることを確認してください。 ●ひかり電話でかけられない番号があります。「ひかり電話で発信できるサービス」(☛「ひかり電話の使いかた（別紙）」)をご確認ください。最新の情報については、当社ホームページをご確認ください。 ●使用する電話機がホームテレホンの内線電話機や ISDN 対応電話機等である場合、または電話機の ACR 機能等が動作している場合はひかり電話が正しくご利用になれません。 ●電源を切ってすぐに電源を入れた場合、6 分～ 10 分程度ご利用にならない場合があります。そのまましばらく待ち、改善しない場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。

h. 本商品背面のLINK ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
LINK ランプが消灯している	<ul style="list-style-type: none">●本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ●LAN ボードまたは LAN カードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ●LAN ケーブルが本商品の LAN ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ●[Web 設定] の「詳細設定」－[高度な設定] で [LAN 側 MDI/MDI-X モード] を「自動設定」に設定してください。（初期値は「MDI-X 固定」です。） ●「インターネットに接続してみよう！」(☛「最初にお読みください（別紙）」)をご覧ください。「詳細設定」に設定されていることを確認してください。 ●パソコンのネットワーク接続でご利用になる LAN ポートが有効になっていることを確認してください。確認方法はパソコンの取扱説明書等をご確認ください。 ●1Gbps（1000Mbps）に対応していないLAN ケーブルの場合、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。お客様で LAN ケーブルをご用意いただく場合、LAN ポートで 1Gbps（1000Mbps）の通信をご利用になるときは 1Gbps（1000Mbps）に対応した LAN ケーブルをご用意ください。

i. パソコンのIP アドレスが設定されていない

症 状	原因と対策
パソコンのIP アドレスが「192.168.1.xxx」に設定されていない	<ul style="list-style-type: none">●パソコンの設定が「IP アドレスを自動取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。パソコンの IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ご利用のパソコンの設定手順に基づき、IP アドレスの再取得を実行してください。 パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れてください。起動後、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「[Web 設定]」の使いかた）をご覧の上再度パソコンの IP アドレスを確認してください。

j. Web ブラウザで本商品の「Web 設定」ページが表示されない

症 状	原因と対策
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページが表示されない	<ul style="list-style-type: none">●パソコンのネットワークの設定が間違っていないかどうか、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「[Web 設定]」の使いかた）をご覧の上確認してください。 ●Web ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバを使用する」になっている場合、本商品の「Web 設定」ページが表示されないことがあります。(☛「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「[Web 設定]」の使いかた) ●ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンの「インターネットオプション」の「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認してください。(☛「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「[Web 設定]」の使いかた) ●本商品の「ポートセパレート」を「使用する」に設定していると、本商品に無線 LAN 接続した端末で「Web 設定」ページを表示できない場合があります。本商品の「ポートセパレート」の設定を確認してください。詳細は、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」の「無線 LAN 設定」をご確認ください。 ●複数固定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割り付けたパソコンから本商品を設定するには Web ブラウザのアドレス欄に「http://ntt.setup/」と入力しても「Web 設定」ページは開きません。Web ブラウザのアドレス欄に、プロバイダから本商品に割り当てられたグローバル IP アドレス（本商品の WAN 側 IP アドレス、例えば http://200.200.200.1/）を入力してください。 ●ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトウェアが終了されていることをご確認ください。 ●お客様の利用環境によっては、Web ブラウザのアドレス欄に「http://ntt.setup/」を入力しても「Web 設定」ページが表示されない場合があります。表示されない場合は、Web ブラウザのアドレス欄に本商品の IP アドレス（工場出荷時は「http://192.168.1.1/」に設定）を入力してください。 ●「工事中のため、設定変更はできません。」と表示された場合は、当社のひかり電話設備の工事中のため本商品の設定はできません。
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページの画面が正常に表示されないまたは操作が正常にできない	<ul style="list-style-type: none">●お使いの Web ブラウザの設定で「JavaScript」を有効に設定してください。 ●お使いの Web ブラウザが本商品に対応しているか「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「[Web 設定]」の使いかた）をご覧の上確認してください。

k. 本商品前面のPPP ランプが点灯していない

症 状	原因と対策
PPP ランプが消灯している	<ul style="list-style-type: none">●「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]で、接続したい接続先の「接続可」にチェックが入っているか確認してください。 ●「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]で「接続先名」をクリックし、「接続したい接続先の情報（接続先ユーザー名、接続パスワード）が正しく入力されているか確認してください。 ●「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]で「接続先名」をクリックし、「接続方法」を「要求時接続」に設定している場合、パソコンからインターネット接続を開始するまで、PPP ランプは消灯したままです。無通信時には PPP ランプが消灯しています。 ●PPPoE フリッジ機能でのみ接続している場合は、PPP ランプは点灯しません。

l. インターネットに接続できない

症 状	原因と対策
インターネット上のホームページが開けない	<ul style="list-style-type: none">●ネームサーバ（DNS サーバ）アドレスが間違っている <ul style="list-style-type: none">→自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから指定されたネームサーバ（DNS サーバ）アドレスをプロバイダからの情報にしたがって [Web 設定] の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）] / [接続先設定（IPv6 PPPoE）]で「セッション名」または「操作」の「編集」[詳細設定]をクリックし、DNS サーバアドレスの欄に入力してください。 ●Web ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバを使用する」になっている場合、ホームページが表示されないことがあります。 ●ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンの「インターネットオプション」の「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。(☛「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「[Web 設定]」の使いかた) ●「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]で、接続したい接続先の「接続可」にチェックが入っているかを確認してください。 ●「Web 設定」のトップページで、接続したい接続先の「状態」が「回線接続中」となっていることを確認してください。

m. 上記以外の症状が発生している

症 状	原因と対策
上記以外の症状が発生している	<ul style="list-style-type: none">●最新のファームウェアが適用されているか確認してください。(☛「機能詳細ガイド」の「機能詳細説明」の「その他の機能」－「ファームウェア更新」) ●本商品の初期化および再設定を行ってください。改善しない場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

症 状	原因と対策
インターネットへのアクセスが遅い	<ul style="list-style-type: none">●接続先サーバが混んでいる可能性があります。しばらく時間を置いてからアクセスしてください。 ●接続先のプロバイダやインターネット上の経路が他の通信で混んでいる可能性があります。しばらく時間を置いてからアクセスしてください。
LAN ポートで通信速度が出ないまたは接続できない	<ul style="list-style-type: none">●1Gbps（1000Mbps）に対応していないLAN ケーブルの場合、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。お客様で LAN ケーブルをご用意いただく場合、LAN ポートで 1Gbps（1000Mbps）の通信をご利用になるときは 1Gbps（1000Mbps）に対応した LAN ケーブルをご用意ください。
使用可能状態において突然 [IP アドレス 192.168.1.xxx]、[OK] をクリックして IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、もう 1 台のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンにて、それぞれの設定手順に基づき、IP アドレスの再取得を実行してください。	<ul style="list-style-type: none">●LAN 内に手動で設定している IP アドレスがあるかどうかを確認してください。 ●[OK] をクリックして IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、もう 1 台のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンにて、それぞれの設定手順に基づき、IP アドレスの再取得を実行してください。
オプションランプが緑点灯している	<ul style="list-style-type: none">●内蔵のルータ機能が停止しております。ひかり電話機能、ルータ機能、無線 LAN 機能等のご利用、および「Web 設定」ページへのアクセスはできません。
前回はできたのにインターネット接続ができない	<ul style="list-style-type: none">●本商品の電源を切った後、すぐに電源を入れ直してください。10 秒以上の間隔を空けてから電源を入れてください。パソコンに IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ご利用のパソコンの設定手順に基づき、IP アドレスの再取得を実行してください。 パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れてください。起動後、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「[Web 設定]」の使いかた）をご覧の上再度パソコンの IP アドレスを確認してください。
初期状態ランプが緑点減している	<ul style="list-style-type: none">●LAN 側 IP アドレス（サブネット）がひかり電話の IP アドレス（サブネット）と重複しています。[Web 設定] の「詳細設定」－[DHCPv4 サーバ(設定) の [LAN 側 IP アドレス] を変更して設定してください。
「Web 設定」の「詳細設定」－[DHCPv4 サーバ(設定) の [LAN 側 IP アドレス] 設定変更時、IP アドレスが重複していると表示され、設定できない	<ul style="list-style-type: none">●LAN 側 IP アドレス（サブネット）がひかり電話または接続先の IP アドレス（サブネット）と重複しています。[LAN 側 IP アドレス] を変更して設定してください。
「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]で「接続先名」をクリックして、「[IP アドレス]の設定を変更するときに、IP アドレスが重複していると表示され、設定できない	<ul style="list-style-type: none">●LAN の IP アドレスと重複している場合、接続先の IP アドレス（サブネット）が LAN の IP アドレス（サブネット）と重複しています。「Web 設定」の「詳細設定」－[DHCPv4 サーバ(設定) の [LAN 側 IP アドレス] を変更して設定してください。 ●ひかり電話または接続先の IP アドレスと重複していると表示されている場合、接続先の IP アドレス（サブネット）がひかり電話または他の接続先の IP アドレス（サブネット）と重複しています。接続先 IP アドレス管理画面にお問い合わせの上「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]で「接続先名」をクリックして、IP アドレスを変更して設定してください。
「Web 設定」のトップページに IP アドレスが重複していると表示される	<ul style="list-style-type: none">●「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]の「状態」に、LAN の IP アドレスと重複していると表示されている場合、LAN の IP アドレス（サブネット）がひかり電話または接続先の IP アドレス（サブネット）と重複しています。「Web 設定」の「詳細設定」－[DHCPv4 サーバ(設定) の [LAN 側 IP アドレス] を変更して設定してください。 ●「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]の「状態」に、ひかり電話または他の接続先の IP アドレスと重複していると表示されている場合、接続先の IP アドレス（サブネット）がひかり電話または他の接続先の IP アドレス（サブネット）と重複しています。接続先 IP アドレス管理画面にお問い合わせの上「Web 設定」の「基本設定」－[接続先設定（IPv4 PPPoE）]で「接続先名」をクリックして、重複している接続先の IP アドレスを変更して設定してください。
Web 設定できない	<ul style="list-style-type: none">●「工事中のため、設定変更はできません。」と表示された場合は、当社のひかり電話設備の工事中のため本商品の設定はできません。
ハンドセットを取り上げると「ピーピーピー」と音がする	<ul style="list-style-type: none">●最新のファームウェアがあることを通知しています（正常動作）。(☎☎☎☎☎)とダイヤルしてファームウェアの更新を行ってください。
ハンドセットを置いた後すぐに着信音が鳴る	<ul style="list-style-type: none">●内線転送で、転送の方が応答する前に外の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置いた場合は、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取り上げると、保留していた相手の方とお話しできます。 ●キャッチホンサービスやダブルチャネル、複数チャネルで、先にかかってきた電話とお話し中にかかってきた電話とを切り替えて通話しているときに、一方の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置いた場合は、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取り上げると、保留していた相手の方とお話しできます。
ひかり電話の音声品質が安定しない	<ul style="list-style-type: none">●「Web 設定」の「電話設定」－「ひかり電話共通設定」の「音声優先モード」を「優先」または「最優先」に設定します。
優先着信ポートと指定着信機能を同時に利用する設定ができない	<ul style="list-style-type: none">●電話機（TEL）、2 ポートで同一の着信番号が 1 つの場合、指定着信機能の設定を行ってから、優先着信ポートの設定を行ってください。設定方法は「電話機からひかり電話の設定をする」(☛「ひかり電話の使いかた（別紙）」)をご確認ください。
停電復旧後、ひかり電話が利用できない	<ul style="list-style-type: none">●本商品前面のひかり電話ランプが緑点灯しているか確認してください。ひかり電話ランプが消灯、登録ランプが赤点減している場合は、ひかり電話がご利用になれませんので、電源を入れ直してください。ひかり電話の設定が完了すると、本商品前面のひかり電話ランプ、登録ランプが緑点灯します。
電話機からの設定がエラーとなる	<ul style="list-style-type: none">●本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動を行っている場合、当社のひかり電話設備の工事中、他の設定を実行中や、本商品の設定は行えません。 ●設定値によっては電話機からの設定がエラーとなる場合があります。詳しくは、「電話機からひかり電話の設定をする」(☛「ひかり電話の使いかた（別紙）」)をご確認ください。
発信時、設定した通知番号が相手先に通知されない	<ul style="list-style-type: none">●本商品に接続する IP 端末によっては、本商品の「通知番号」の設定にかかわらず、IP 端末で「通知番号」に設定した電話番号が相手先に通知されることがあります。IP 端末の機能および「通知番号」の設定方法は、IP 端末の取扱説明書等をご確認ください。
ファームウェアの更新ができない	<ul style="list-style-type: none">●ひかり電話使用中および使用後一定時間は、本商品へのバージョンアップを行うことができない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たつてから、再度ファームウェアの更新を行ってください。 ●本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動を行っている場合、当社のひかり電話設備の工事中は、本商品へのバージョンアップ操作は行えません。
ファームウェア更新が突然実行される	<ul style="list-style-type: none">●ネットワーク上の当社のサーバ(からの緊急のバージョンアップを要するファームウェアが提供された場合「ファームウェア更新種別」の設定にかかわらず、強制的に最新のファームウェアへの更新を行います。電源を抜いたりせず、そのまましばらく待ってください。
アラームランプが赤点灯している	<ul style="list-style-type: none">●初期状態ランプも緑点灯している場合は、ファームウェアの更新中です。ファームウェアの更新中は、本商品の電源を切らないでください。 ●本商品で異常が発生しています。約 15 分間待ってもアラームランプが赤点灯している場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

症状	原因と対策
アラームランプが赤点滅している	●「無線 LAN 簡単セットアップ」に失敗しています。「無線 LAN 簡単セットアップ」が成功しない」をご確認ください。
突然、再起動した	●当社のひかり電話設備の工事に伴い、自動的に再起動されることがあります。電源を抜いたりせず、そのまましばらく待ってください。
無線 LAN 通信ができない	<p>→本商品名が PR/RT/RS から始まる場合→</p> <ul style="list-style-type: none">●暗号化方式で WEP をご利用になる場合、使用する WEP キー（キーインデックス）および WEP キー（WEP キー 1～4）の設定は本商品と接続する無線 LAN 端末との間で同じ設定にしてください。（☛「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」 ●「Web 設定」の「無線 LAN 設定」－ [IEEE802.11ac/n/a (5GHz) 設定]、[IEEE802.11b/g/n (2.4GHz) 設定] で本商品と接続する無線 LAN 端末の使用チャネルが一致していることを確認してください。使用する無線 LAN 端末によっては、12ch、13ch は使用できない場合があります。自動設定でつながらない場合は無線 LAN 端末の設定を確認して、使用チャネルの設定を変更してください。 ●「Web 設定」で設定した場合は、必ず画面上左の「保存」をクリックしてください。[保存] をクリックしないと本商品のファームウェアバージョンアップや再起動の際に設定が消えてしまう場合があります。 ●MAC アドレスフィルタリングが「使用する」になっている→本商品の MAC アドレスフィルタリングが「使用する」となっている場合、無線 LAN 端末の MAC アドレスを MAC アドレスエントリに登録する必要があります。（☛「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」－ [MAC アドレスフィルタリング]－ [接続を許可する無線 LAN 端末の MAC アドレスエントリ]） ●本商品に IEEE802.11n 方式対応の無線 LAN 端末を接続する際、無線 LAN 端末の暗号化方式を WPA-PSK (TKIP) または WPA2-PSK (TKIP) に設定していると接続できない場合があります。無線 LAN 端末の暗号化方式を WPA-PSK (AES) または WPA2-PSK (AES) に変更するか、動作モードを IEEE802.11g 方式または IEEE802.11b 方式に変更して使用してください。 ●節能機能が動作している場合は、無線 LAN 機能がご利用になれません。無線 LAN ご利用時は、節能機能を「使用しない」に設定してください。（☛「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」－「高度な設定」－「節能機能」） <p>→本商品名が RS から始まる場合→</p> <ul style="list-style-type: none">●「Web 設定」の「無線 LAN 設定」－ [無線 LAN 共通設定] で無線 LAN の利用状況をご確認ください。
→本商品名が PR/RT から始まる場合→	
●本商品の拡張カードスロットに専用無線 LAN カード (SC-40NE 「2」) が正しく取り付けられていない	
→「無線 LAN のご利用について」(☛「最初にお読みください (別紙)」) をご覧の上確認してください。	
●以上を確認しても、無線 LAN 通信ができない場合は専用無線 LAN カード (SC-40NE 「2」) の取扱説明書をご確認ください。	
「無線 LAN 簡単セットアップ」が成功しない	<ul style="list-style-type: none">●本商品の拡張カードスロットに専用無線 LAN カード (SC-40NE 「2」) が正しく取り付けられていない →「無線 LAN のご利用について」(☛「最初にお読みください (別紙)」) をご覧の上確認してください。 ※ RS-500K/RS-500MIは、無線LAN機能内蔵のため、専用無線LANカードの取り付けは必要ありません。 ●MAC アドレスフィルタリングのすべてのエントリが登録済みになっている→本商品の MAC アドレスフィルタリングのすべてのエントリが登録済みになっていると「無線 LAN 簡単セットアップ」の設定ができません。「Web 設定」の「無線 LAN 設定」－ [MAC アドレスフィルタリング] で本商品の MAC アドレスフィルタリングの設定を確認してください。 ●本商品の使用する WEP キー（キーインデックス）が WEP キー 1 になっていない →無線 LAN 端末で WEP キー 2～4 は対応していない場合があります。「Web 設定」の「無線 LAN 設定」－ [無線 LAN 設定]－ [マルチ SSID 設定 (SSID-2 を選択した場合)] の「使用する WEP キー（キーインデックス）」で本商品の無線の暗号化設定を確認してください。 ●本商品と無線 LAN 端末で使用可能な暗号化方式や暗号化強度が一致していない →無線 LAN 端末の取扱説明書等で使用可能な暗号化方式や暗号化強度を確認し、本商品に設定してください。 ●本商品に他の設定を行っている →本商品の設定中は「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定は行えません。他の設定が終了してから行ってください。 ●ひかり電話使用中および使用後一定時間内に設定を行っている →ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定は行えない場合があります。ひかり電話使用後一定時間たってから行ってください。 ●登録ランプが緑点灯していない →登録ランプが緑点灯していない場合は、「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定は行えません。「設置に関するトラブル」(☛本紙表面)をご確認ください。 ●設定中の「無線 LAN 簡単セットアップ」が完了していない場合は、登録ランプが緑点灯してから設定を行ってください。 ●2台以上のパソコンで無線 LAN 簡単接続機能を起動している場合は、「無線 LAN 簡単セットアップ」の設定に失敗します。1台ずつ設定を行ってください。 ●Windows® 搭載の無線 LAN 内蔵パソコンが接続できない →本商品の「無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)」を「しない」に設定する（☛「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」－ [無線 LAN 設定]、またはパソコンで、「ネットワークが名前 (SSID) をブロードキャストしていない場合でも接続する」の設定（☛「最初にお読みください (別紙)」) を行ってください。

症状	原因と対策
「らくらく無線スタート」が成功しない	<ul style="list-style-type: none">●本商品の無線の暗号化が「なし」に設定されている →本商品の無線の暗号化が「なし」に設定されている状態で、「らくらく無線スタート」を実行すると設定に失敗します。本商品の無線の暗号化が「なし」に設定されている状態で設定に失敗した場合、「らくらく無線スタート」には、自動的に、本商品の無線の暗号化を WPA-PSK/WPA2-PSK (TKIP/AES) に設定する機能があります。アラームランプが消灯してから、もう一度、「らくらく無線スタート」を実行してください。 自動的に設定される WPA-PSK/WPA2-PSK (TKIP/AES) の設定値については、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」－ [電話機から無線 LAN の設定をするには] をご確認ください。 ●本商品の無線の暗号化が WPA2-PSK に設定されている →本商品の無線の暗号化が WPA2-PSK に設定された状態で「らくらく無線スタート」を実行すると設定に失敗します。無線 LAN 設定後、ゲーム機が IEEE802.11n 方式または IEEE802.11g 方式に対応したゲーム機と接続する場合は、本商品の SSID-1 の無線の暗号化設定を確認してください。無線 LAN 動作モードが IEEE802.11b 固定のゲーム機と接続する場合は、本商品の SSID-2 の無線の暗号化設定を確認してください。 ●インターネットに接続できていない →本商品前面の PPP ランプが消灯している場合は、インターネットに接続できません。「無線 LAN 簡単セットアップ」で無線 LAN 設定後、ゲーム機からのインターネット接続の確認に失敗する場合は、「設置に関するトラブル」(☛本紙表面) をご覧の上、本商品の接続や設定を確認してください。 ●本商品の「無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)」を「する」に設定し、SSID-1 を「*****」に設定している →本商品の「無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)」を「する」に設定し、SSID-1 を「*****」に設定している状態で「らくらく無線スタート」を実行すると設定に失敗します。「無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)」を「しない」に設定するか、SSID-1 を「*****」以外に設定してください。 設定方法については、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」の「無線 LAN 設定」をご確認ください。 ●本商品の SSID-2 を「使用しない」に設定している →本商品の SSID-2 を「使用しない」に設定している状態で「らくらく無線スタート」を実行すると設定に失敗します。SSID-2 を「使用する」に設定してください。 設定方法については、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」の「無線 LAN 設定」をご確認ください。 ●「再起動スイッチ」を押して、本商品を再起動してください。
他の対策を実施しても、改善が見られない	●「再起動スイッチ」を押して、本商品を再起動してください。

仕様一覧

ハードウェア仕様			
項目	仕様		
WAN ポート	RT	規格	1000BASE-T / 100BASE-TX (IEEE802.3ab / IEEE802.3u) オートネゴシエーション
		コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック (RJ-45)
		ポート数	1 ポート
WAN ポート (小型 ONU 挿入口)	RS	インタフェース	小型 ONU 専用ポート (SFF-8431 Rev4.1、SFF-8432 Rev5.1、SFF-8472 Rev11.3 準拠)
		コネクタ形状	SFP+
		ポート数	1 ポート
LAN ポート		規格	1000BASE-T / 100BASE-TX (IEEE802.3ab / IEEE802.3u) オートネゴシエーション
		コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック (RJ-45)
		ポート数	4 ポート (スイッチングハブ内蔵)
拡張カードスロット	PR/RT	インタフェース	ExpressCard/34 (PCI Express) 準拠 ※オプションの無線 LAN カード SC-40NE 「2」専用
		スロット数	1 スロット
電話機ポート		コネクタ形状	6 ピンモジュラージャック (RJ-11)
		ポート数	2 ポート
USB ポート		供給電圧	約－48V (無負荷時)
		コネクタ形状	タイプ A コネクタ
ランプ表示 ^{*)}	PR/RT/RS	規格	USB2.0
		ポート数	2 ポート
		ルータ電源ランプ*	電源通電時：緑点灯
		アラームランプ	装置障害時：赤点灯、 「無線 LAN 簡単セットアップ」設定失敗時：赤点滅 10 秒間、USB ポートの異常検出時：赤点滅 10 秒間
		PPP ランプ	1 セッション接続中：緑点灯、2 セッション以上接続中：橙点灯
		ひかり電話ランプ	ひかり電話利用可能時：緑点灯、 ひかり電話通話中／着信中／呼び出し中：緑点滅
		A C T ランプ	WAN 回線利用可能時：緑点灯、 WAN 回線でデータ通信中：緑点滅
		登録ランプ	ネットワークから設定情報を取得完了時：緑点灯、 ネットワークから設定情報を取得中：緑点滅、 ネットワークからの設定情報を取得失敗時：赤点灯／赤点滅、 「無線 LAN 簡単セットアップ」設定中：緑点滅／橙点滅、 「無線 LAN 簡単セットアップ」設定完了時：緑点灯 橙点灯 10 秒後、緑点灯に変化します。
		初期状態ランプ	工場出荷状態：緑点灯、IP アドレス重複時：橙点滅
		PR/RT オプションランプ	内蔵無線 LAN が無効：消灯、 「無線 LAN 簡単セットアップ」設定中／内蔵無線 LAN (IEEE802.11ac) がご利用可能：緑点滅、 光プレミアムのマイグレーション動作中：橙点滅、 USB 機器接続時：青点滅 (3 回点滅後、2 秒点灯)
RS オプションランプ	無線 LAN 機能が無効、または無線 LAN サービス未契約：消灯、 USB 機器接続時：水色点滅 (3 回点滅後、2 秒点灯)、 内蔵無線 LAN (IEEE802.11ac/n/a(5GHz)) がご利用可能：緑点滅、 内蔵無線 LAN (IEEE802.11b/g/n(2.4GHz)) がご利用可能：桃点滅、 内蔵無線 LAN (IEEE802.11ac/n/a(5GHz))、および内蔵無線 LAN (IEEE802.11b/g/n(2.4GHz)) がご利用可能：青点滅、 ひかり電話機能、およびルータ機能が停止中：緑点灯		
PR 認証ランプ	認証状態：緑点灯		
U N I ランプ	内蔵の ONU 機能利用可能時：緑点灯、 内蔵の ONU 機能でデータ通信中：緑点滅		
光回線ランプ	正常状態：緑点灯、 装置運用準備中または装置故障：橙点灯、 ONU 機能のファームウェアのダウンロード中：橙点滅		
電源ランプ	電源通電時：緑点灯、 装置故障時：赤点灯、 ONU 機能のファームウェアのダウンロード完了状態：赤点滅		
－ 映像出力ランプ	映像サービス利用可能時：緑点灯、 映像機能故障時：赤点灯		

ハードウェア仕様			
項目	仕様		
操作部	再起動	再起動用スイッチ	
	らくらくスタート初期化	無線 LAN 簡単セットアップ用等 設定初期化用スイッチ	
筐体外観	縦置き壁掛け商用型		
動作環境	温度：0～40℃ 湿度：20～80% (結露しないこと)		
外形寸法	PR	GE-ONU	約 45 (W) × 171 (D) × 258 (H) mm 以下 (突起部を除く)
	RT	GV-ONU	約 45 (W) × 171 (D) × 258 (H) mm 以下 (突起部を除く)
		RS	
電源	AC100V ± 10V 50/60Hz		
消費電力	最大 35W 以下 ^{*)} (電源アダプタ含む) RS は小型 ONU を含む消費電力です。		
質量	PR	GE-ONU	約 0.8kg 以下 (電源アダプタ、無線 LAN カード含まず)
	RT	GV-ONU	約 1.0kg 以下 (電源アダプタ、無線 LAN カード含まず)
		RS	
電磁妨害法規格	VCCI クラス B		

* 1 本商品名が RT/RS から始まる場合は「電源ランプ」です。

* 2 節電機能動作時には、ランプ表示が異なります。

* 3 お使いの商品の定格値は、本商品側面に記載されているラベル内の定格電流 / 電圧の値をご確認ください。－：映像出力ランプは PR-500/GE-ONU にはありません。

ソフトウェア仕様			
項目	仕様		
ルータ機能	WAN プロトコル	PPPoE (PPP over Ethernet)	
	PPP 認証	自動認証 (CHAP/PAP) / CHAP 固定 / PAP 固定	
	PPP 接続 / 切断	常時接続 (自動接続) / 要求時接続 (無通信時切断)	
	接続先数	IPv4 セッション	登録：5 箇所、同時接続：5 箇所
		IPv6 セッション	登録：1 箇所、同時接続：1 箇所
	ルーティング方式	スタティックルーティング (約 40 経路)	
	DHCP サーバ機能	あり (最大 253 アドレス割当)	
	Proxy DNS 機能	あり (LAN 側 DNS サーバ指定可)	
	NAT 機能	IP マスカレード：最大 4096 セッション、 静的 NAT：最大 64 アドレス	
	静的 IP マスカレード機能	あり (ポート番号の範囲指定可)	
ユニバーサルプラグアンドプレイ (UPnP) 機能	あり		
DMZ ホスト機能	あり (LAN 側 IP アドレス指定による)		
複数固定 IP サービス対応機能	あり		
パケットフィルタ機能	フィルタ種別、送信元 IP アドレス、宛先 IP アドレス、プロトコル種別、送信元ポート、宛先ポート、方向指定可能		
セキュリティ保護機能	不正アクセス拒否機能 (LAND 攻撃、smurf 攻撃、IP Spoofing 攻撃)、不正アクセス検出機能 (LAND 攻撃、smurf 攻撃、IP Spoofing 攻撃)		
ブリッジ機能	IPv6 ブリッジ機能	あり (NGN-RA モード時、または NW マイグレモード時)	
	PPPoE ブリッジ機能	あり (PPPoE ブリッジ設定時、かつ PPPoE 接続設定なしの時)	
VoIP 機能	接続手順	SIP	
	音声 CODEC	ITU-T G.711 μ-law	
	エコーキャンセラ	ITU-T G.168	
設定・保守機能	設定方法	Web ブラウザ、電話機による設定・保守	
	状態表示機能	回線状態、WAN 側 IP アドレス、バージョン情報他	
	ログ機能	あり	
	設定値の保存・復元機能	ファイルに保存、ファイルからの復元	
ルータ機能のソフトウェアバージョンアップ機能	Web ブラウザを使用、電話機を使用		

無線 LAN 仕様				
PR/RT/RS				
無線 LAN 機能 (本商品に内蔵の無線機能を使用した場合)	IEEE802.11a	周波数帯域 / チャネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5150～5250MHz) / 36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5250～5350MHz) / 52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5470～5725MHz) / 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
		伝送速度	OFDM (直交周波数分割多重) 方式	
		伝送速度* 1	最大 54Mbps (自動切換)	
		IEEE802.11n (5GHz 帯)	周波数帯域 / チャネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5150～5250MHz) / 36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5250～5350MHz) / 52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5470～5725MHz) / 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch
			伝送速度* 1	最大 450Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
	IEEE802.11ac	周波数帯域 / チャネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5150～5250MHz) / 36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5250～5350MHz) / 52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5470～5725MHz) / 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
		伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式	
		伝送速度* 1	最大 1.3Gbps (帯域幅 80MHz の場合) (自動切換)	
		アンテナ	ダイバーシティ方式 / 送信 3 × 受信 3 MIMO (内蔵)	
		セキュリティ	[WPA2-PSK (AES)]、[WPA-PSK/WPA2-PSK (TKIP/AES)]、無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)、MAC アドレスフィルタリング、ポートセ/レールト	

無線 LAN 仕様			
RS			
無線 LAN 機能 (本商品に内蔵の無線機能を使用した場合)	IEEE802.11b	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2400～2484MHz) / 1～13ch
		伝送方法	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式
		伝送速度* 1	最大 11Mbps (自動切換)
	IEEE802.11g	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2400～2484MHz) / 1～13ch
		伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
		伝送速度* 1	最大 54Mbps (自動切換)
	IEEE802.11n (2.4GHz 帯)	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2400～2484MHz) / 1～13ch
		伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
	伝送速度* 1	最大 450Mbps (帯域幅 40MHz の場合)	
	アンテナ	ダイバーシティ方式 / 送信 3 × 受信 3 MIMO (内蔵)	
セキュリティ	[WPA2-PSK (AES)]、[WPA-PSK/WPA2-PSK (TKIP/AES)]、無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)、MAC アドレスフィルタリング、ポートセ/レールト		
PR/RT			
端末インタフェース	Express Card/34 (PCI Express) 準拠		
IEEE802.11b	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2400～2484MHz) / 1～13ch	
	伝送方法	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式	
	伝送速度* 1	最大 11Mbps (自動切換)	
IEEE802.11g	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2400～2484MHz) / 1～13ch	
	伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式	
	伝送速度* 1	最大 54Mbps (自動切換)	
IEEE802.11n (2.4GHz 帯)	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2400～2484MHz) / 1～13ch	
	伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式	
伝送速度* 1	最大 300Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)		
アンテナ	ダイバーシティ方式 / 送信 2 × 受信 2 MIMO (無線 LAN カードに内蔵)		
セキュリティ	[WEP (128bit)]、[WEP (64bit)]、[WPA-PSK (TKIP)]、[WPA-PSK (AES)]、[WPA 2-PSK (TKIP)]、[WPA2-PSK (AES)]、[WPA-PSK/WPA2-PSK (TKIP/AES)]、無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)、MAC アドレスフィルタリング、ポートセ/レールト		

* 1 無線 LAN の規格値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。らくらく無線スタートは、NEC プラットフォームズ株式会社の登録商標です。「SmartView」は、株式会社ソリクシーズの商標または登録商標です。Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。その他、各会社名、各製品名およびサービス名等は各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービス等を提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：[NTT東日本] http://web116.jp/ced/
[NTT西日本] http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

本商品について、不明な点等がございましたら、以下にお問い合わせください。
■NTT東日本エリア (北海道、東北、関東、甲信越地区) でご利用のお客様

- 本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
 - ・NTT 東日本の提供する「フレッツ光」をご利用の場合：「開通のご案内」に記載の連絡先へお問い合わせください。
 - ・光コラボレーション事業者様のサービスをご利用の場合：お申込みの光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。

- NTT西日本エリア (東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区) でご利用のお客様
 - 本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
 - ・NTT西日本の提供する「フレッツ光」をご利用の場合：「開通のご案内」に記載の問い合わせ先にお問い合わせください。
 - ・光コラボレーション事業者様のサービスをご利用の場合：お申込の光コラボレーション事業者様にお問い合わせいただきますようお願いいたします。